かわら版

小学校	社会	５・６年

身近なものから世界を見る
～　１個のパンから　～

身近なものを学習活動の中に取り入れることで、問題意識を持って考えやすくなる。日常生活に関連の深い「食」から、日本と世界のつながりを考える。

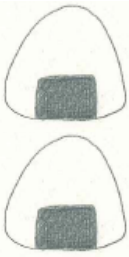
このパンの原料は、どのくらい日本でつくられているでしょうか。

「小麦の用途別使用量と自給率」(2009)によると、パンの原料である小麦のうち日本で生産される小麦は、約３％である。

○　５年生社会科の食料生産の学習において、我が国の食糧自給率について考えるきっかけにする。
○　外国からの輸入に依存している食品があることについても考えさせる。

【日本の食糧自給率】　約40%（2013年）

日本で１年間に、どれくらいの食品を捨てているでしょうか。



家庭での「食品ロス」は年間200～400万トン。

これは１日に１人が、おにぎりを２個捨てているのと同じ！！

○　総合的な学習の時間の「国際理解」や「環境」などの学習課題として活用する。
○　６年生社会科「国際交流や国際協力」の在り方についても考えさせたい。

食品の多くを輸入に頼っているのに、捨てている量も多い！！

食品ロスとは

本来食べられるのに廃棄されるもののこと

kanagawajugyounotane

授業のタネ

小学校	社会	５・６年

身近なものから世界を見る
～　１個のパンから　～

参　考

・日本の「食品ロス」は、年間500～800万トンである。

・日本の家庭での「食品ロス」は、そのうち年間200～400万トンである。

・世界全体では、食料援助を年間約400万トン必要としている（2011）。

・世界では、生産から販売に至るまでの食品供給の行程で毎年約13億トン（世界の食料生産量の３分の１）の食品が廃棄されている。

・世界の栄養不足人口は、約８億７千万人（世界の人口の８人に１人）である。

○　外務省：日本と世界の食料安全保障
http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000022442.pdf

○　農林水産省：平成23年度 食料・農業・農村の動向
http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23_h/trend/index.html

○　農林水産省：食品ロス削減に向けて「もったいない」を取り戻そう！
http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/pdf/0902shokurosu.pdf